

PARK INFORMATION

県立敷島公園における新型コロナウイルス感染防止のための施設利用マニュアル廃止のお知らせ

新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、群馬県でも令和5年5月1日（月）に開催した第106回群馬県新型コロナウイルス感染症対策本部会議にて、群馬県新型コロナウイルス感染症対策本部及び群馬県「社会経済活動再開に向けたガイドライン（改訂版）」等の廃止が決定されました。

この決定を踏まえ、県立都市公園における新型コロナウイルス感染防止のための施設利用マニュアルが廃止されましたので、以下にお知らせいたします。

【公園利用者及び運動施設の個人利用・団体利用の皆様へ】

- ・群馬県における警戒レベルが廃止となりました。
- ・今後は、各個人・団体等の自主的な感染対策での対応となります。
- ・「マスクの取扱い」、「手洗い等の手指衛生、換気」、「「三つの密」の回避、人と人との距離の確保」は以下の通りとなります。

1. マスクの取り扱い（マスク着用は個人の判断）

- ・マスクの着用については、個人の主体的な選択を尊重し、着用するかは個人の判断に委ねられます。
- ・着用は義務や強制ではありませんので、周囲の同調圧力を感じる必要はありません。
- ・重症化リスクの高い方（高齢者、妊婦等）が混雑した場所に行く場合は、マスク着用が効果的です。

2. 手洗い等の手指衛生、換気

- ・手洗い等の手指衛生、換気については、基本的な感染防止対策として有効です。

3. 「三つの密」の回避、人と人との距離の確保

- ・流行期において、高齢者等重症化リスクの高い方は、換気の悪い場所や、不特定多数の人がいるような混雑した場所、近接した会話を避けることが感染防止対策として有効とされています（避けられない場合はマスク着用が効果的です）。

参考）群馬県ホームページ <https://www.pref.gunma.jp/site/covid19/203842.html>

お問合せ連絡窓口

群馬県立敷島公園 指定管理者 敷島パークマネジメント JV
Tel. 027-234-9338（10:00～16:00） 担当：岡田

マスク着用は個人の判断

ただし、以下の場面では着用を推奨します

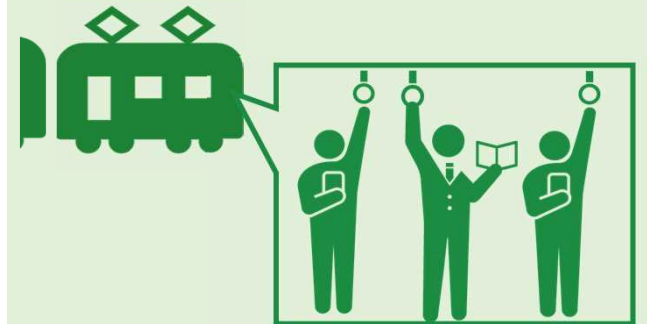
医療機関を受診



医療機関・
高齢者施設を訪問



混雑時の電車・バス



重症化リスクの高い人が混雑したところに行く

高齢者



妊婦



基礎疾患のある方

